

2019年6月6日

東京2020パラリンピック競技大会 日本代表選手団編成方針及び選手選考基準

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
日本パラリンピック委員会

1. 日本代表選手団編成方針

(1) 日本代表選手団は、パラリンピックムーブメントの推進に寄与するとともに、社会規範を遵守し、公平性・誠実性・協調性に基づき行動できる選手・役員をもって編成する。

(2) 選手は、競技団体から推薦された者で国民の期待に応え得る競技力を有する者とし、役員は、競技団体から推薦された者で障がいの種類・程度や性別等に配慮し、選手が最高のパフォーマンスを発揮できるようにサポートできる者とする。

2. 日本代表選手・役員選考・決定

選手・役員は、所属するJPC加盟競技団体(以下、「競技団体」という。)が定める東京2020パラリンピック競技大会日本代表選手・役員選考規程に基づき選考され、日本パラリンピック委員会(以下、「JPC」という。)に推薦された候補者の中からJPCが以下の基準により選考し、決定するものとする。

3. 選手選考基準

国民の期待に応え得る競技力をもつとして競技団体から推薦された候補者で、次の1～3に掲げる全ての条件を満たす者を選考する。但し、開催国枠のある競技は下記の条件を満たす者を選考する。

- (1) 東京2020パラリンピック競技大会の参加資格を満たしている者
- (2) 医学的観点から、日本代表選手として推薦できる者
- (3) メダル獲得または入賞の可能性のある者

【開催国枠により推薦された候補者の選考基準】

- ① 個人競技: 上記(1)、(2)の条件に加え、パリ2024パラリンピック競技大会での入賞等、将来的な活躍が期待できる次世代の選手
- ② 団体競技: 上記(1)、(2)の条件を満たす者